



平成23年10月26日
独立行政法人森林総合研究所
森林農地整備センター 近畿北陸整備局
関西支所
林木育種センター 関西育種場

「みんなで創る水源の森」植樹祭の開催について

ポイント

- ・国際森林年を記念して植樹祭を開催します。
- ・地元の丹波ひかり小学校の児童を対象に、森林教室を開催します。

概要

独立行政法人森林総合研究所（関西支所・林木育種センター関西育種場及び森林農地整備センター近畿北陸整備局）は、平成23年11月9日（水）に、京都府船井郡京丹波町の実勢地区内の分収造林契約地において、「みんなで創る水源の森」植樹祭を開催します。

この植樹祭は、今年が森林の持続可能な経営・保全の重要性に対する認識を高めることを目的として、国連が定めた「国際森林年」であることから、水源のかん養など森林の持つ多面的機能に身近に触れる場として開催します。

当日は、地元の丹波ひかり小学校の児童を始め、京都府内並びに国有林や近畿北陸地域の水源林造成事業に関係する林業関係者ら、総勢約150名が参加し、地元の広葉樹や無花粉スギなどの記念植樹のほか、児童への森林教室の開催を予定しています。

なお、昭和36年に開始したこの事業では、これまでに全国で東京都と大阪府を合わせた面積を上回る約46万ヘクタールの水源林を造成し、水源かん養機能の向上や地球温暖化防止など森林の持つ公益的機能の高度発揮に貢献しています。

【日時】：平成23年11月9日（水）9：45～13：00

【場所】：京都府船井郡京丹波町実勢鞍菱1番2（クラベシ林道沿い）

【その他】：詳細は別紙を参照願います。

問い合わせ先など

独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 近畿北陸整備局長 山崎久男

広報担当者・問い合わせ先：近畿北陸整備局総務課長 須藤健一

Tel：06-6534-0381 Fax：06-6534-0383

本資料は、京都府記者クラブ、京丹波町記者クラブに配布しています。

(別紙)

1. スケジュール

11月9日(水)

9:10 集合場所 道の駅「丹波マーケス」駐車場(マイクロバス等により乗り換え)

9:45 開 会(式典会場)

10:15 植樹祭(徒歩移動)

11:30 閉 会(式典会場)

12:00 昼 食(式典会場)

13:00 解散場所 道の駅「丹波マーケス」駐車場

2. 当日の天候について

小雨でも実施しますが、大雨・台風等により実施が困難な場合は、京丹波町中央公民館等で、式典・森林教室等を実施します。

また、雨天の際の対応については、下記電話までご連絡ください。

6:00～

090-4896-6725 または、 090-8714-1929

8:00～は次でも可

075-811-8568 または、 06-6534-0381

3. 服装・持ち物について

(1) 服装: 素肌が露出しない服装(長袖、厚手長ズボン、作業服等)

(2) 帽子: スズメバチなどから身を守るため、白っぽい帽子を着用ください。

また、整髪料・香水は付けないようにしてください。

(ハチは黒い服、黒髪及び整髪料等の匂いを狙って攻撃します。)

(3) 持ち物: 長靴、タオル、飲み物、昼食時用敷物等

※植樹道具、軍手と簡易雨カッパは、主催者側で用意させていただきます。

4. 昼食

植樹祭後にお弁当を配布いたします。

昼食場所は特に設定しておりませんので、昼食時用敷物をご用意願います。

5. 保険の加入について

傷害保険へ加入します。

※当日ケガをされた人は、速やかにスタッフに申し出てください。

なお、万一事故が発生した場合、保険の保証範囲以上の責任は負えませんので、予めご了承ください。

6. 現地での注意事項

(1) 植樹祭・記念植樹場所

足場が悪い急斜面での作業となりますので、歩道及び転落防止用ネット（獣害防止兼務）を設置しております。

その設置している場所以外の侵入は大変危険となりますので、注意してください。

(2) トイレ

植樹祭場所は山の中にあり、付近にはトイレがありません。

式典場所付近に簡易トイレを設置しますのでこちらをご利用ください。

※植樹祭場所から簡易トイレまでは徒歩で10～15分かかりますので、予めご了承ください。

(3) 携帯電話

植樹祭・式典場所は山の谷間にあり、携帯電話の圏外となる可能性が高いです。

もし、携帯電話の圏外で緊急を要する連絡を希望する方がおられましたら、スタッフに申し出てください。

(4) 車で来られる方

植樹祭・式典場所は駐車スペースがなく、路肩駐車にも限りがあるため、できる限り集合場所にて車を乗り換えて、参加いただくようご協力をお願いします。

また、時間の都合上、直接現地へ向かわれる方は、案内図を参考にしてください。

行き帰りの車の運転には事故等がないよう十分注意してください。

